

扶養認定の要件

①新たに扶養に入れる方の続柄を確認		②年齢の確認		③収入の確認		③認定結果	④添付書類(詳細は次ページを参照してください)
配偶者				無職		認定○	住民票(戸籍) 市町村長発行の所得証明書
				収入あり	130万以上	認定×	
					130万未満	認定○	住民票(戸籍)、源泉徴収票(写)、 直近3ヶ月の給与明細
お子さん	22歳到達後の3月31日まで			無職		認定○	住民票(戸籍)、配偶者の源泉徴収票、 市町村長発行の所得証明書(※18歳以上)
				収入あり	130万以上	認定×	
					130万未満 *	認定○	住民票(戸籍)、配偶者と子の源泉徴収票(写)、 直近3ヶ月の給与明細
	22歳到達後の4月1日以降 (健康保険のみ)			無職		認定○	住民票(戸籍)、市町村長発行の所得証明書、 直近3ヶ月の給与明細、職員と配偶者の源泉徴収票
				収入あり	130万以上	認定×	
父・母・祖父・祖母	60歳以上				130万未満 *	認定○	住民票(戸籍)、市町村長発行の所得証明書、 直近3ヶ月の給与明細、在学証明書(学生の場合)、 職員と配偶者の源泉徴収票
				無職		認定○	住民票(戸籍)、市町村長発行の所得証明書
				収入あり	130万以上	認定×	
					130万未満 **	認定○	住民票(戸籍)、源泉徴収票(写)、 直近3ヶ月の給与明細、直近の年金はがき(年金額が分かるもの)
弟妹	60歳未満 (健康保険のみ)			無職		認定○	住民票(戸籍)、市町村長発行の所得証明書
				収入あり	130万以上	認定×	
					130万未満 **	認定○	住民票(戸籍)、市町村長発行の所得証明書、 直近3ヶ月の給与明細、直近の年金はがき(年金額が分かるもの)
	22歳到達後の3月31日まで			無職		認定○	住民票(戸籍)、市町村長発行の所得証明書
				収入あり	130万以上	認定×	
					130万未満 ***	認定○	住民票(戸籍)、源泉徴収票(写)、 直近3ヶ月の給与明細
	22歳到達後の4月1日以降 (健康保険のみ)			無職		認定○	住民票(戸籍)、市町村長発行の所得証明書、 在学証明書(学生の場合)
				収入あり	130万以上	認定×	
					130万未満 ***	認定○	住民票(戸籍)、市町村長発行の所得証明書、 直近3ヶ月の給与明細、在学証明書(学生の場合)

* お子さんを対象とする場合は、職員の収入が配偶者の年収より1割以上多い場合 認定○

** 父母又は祖父母のどちらか一方を対象とする場合は、その配偶者との合計所得額が260万円未満の場合 認定○
ただし、年金受給者の場合は130万円以上180万円(その配偶者との合計収入額が360万円未満)は、手当対象外ですが健康保険のみ被扶養者の対象になる場合があります(特別認定)。お問い合わせください。

*** 弟・妹を対象とする場合は、父母が扶養できない場合 認定○

この他にも認定要件があります。また、場合により追加で必要書類の提出をお願いすることがあります。

※(健康保険のみ)対象者について
22歳以上60歳未満(配偶者除く)で、①病気のための長期療養者または重度の障がい者(就労能力のない者)②家事従事者等で特に必要と認められる者(無職、無収入の者等)③学生(在学中)は、
手当対象外ですが健康保険のみ被扶養者の対象になる場合があります。お問い合わせください。